<u>佐野日本人子起</u>	切入て丁	2023 43		- / /						
科目名	キャリ	ア教育 I				ナンバリング	Z1-001			
Course Name	Caree	r Education	I			No.	21 001			
年次	1年	期別	J	前期	単位数	1	授業形態	演習		
担当者氏名	キャリ	ア教育委員長	き、全専	任教員、特に	クラス担任					
連絡先(質問等)	C-Learning で対応。または授業中に指示します。									
必修/選択	必修									
関連 DP	DP1, D	P2								
	キャリ	ア(職業と自分	自身の	関係、職業人	、生)について考	え、学ぶことを	通して、職業通	動性理解力、コ		
	ミュニ	ケーション力	、職業生	上活理解力、沿	生路実現のため	のスキルの基準	本を身につける	D _o		
	(1) Ly	良い進路実	見へ向に	けて自分の課	題を見つけるこ	とができるように	こする。			
授業の概要と	②職業に関わる価値観や役割等を理解し、働くイメージを言語化できるようにする。									
到達目標	③自2	分がどのような	よ職業に	興味があるの	かを考え、言語	吾化できるように	する。			
	4社	会人に必要な	基礎能	力として、相手	手の伝えたいこ	とを察し、相手を	を気遣いながら	自分の思い		
	を伝えられるようにする。									
	⑤経	斉的•精神的	自立の重	重要性を理解!	、学生時代の	課題を見出する	とができるよう	にする。		
	基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グルー									
世帯の十年	プワークでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要な									
授業の方法	ことなので、自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるよう									
	にして欲しい。									
	1.01	自分の職業	生活を	イメージし、準	備段階に必要	な課題を見出す	ーことができる。			
	LO1 職務遂行の必要条件として、他者とより良くコミュ					ュニケーションできる。				
学習成果	L02	社会人・暗	業人と	してふさわし	い価値観や態	度を他者に示せ	せる。			
	L03									
	L04									
課題に対する	全田貝百)	ナカラフ伝に	豆土ローナース	1 2 尼土加土甘卯2	トカラフセロげふい	説明子で				
フィードバック	課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。									
教科書/	『大学生のためのキャリアガイドブック』(北大路書房)。 必ず購入すること。									
参考図書	八十工ッパにゅパップ ヤンナ ルイトノ ツン (礼し八)的音/万月。 処 サ 購入 サ 幼にこ。									
	積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナ									
履修上の留意点										
やルール等								_費やすべき		
	時間の	の目安は各回	45 分と	:し、課題は原	則1週間後に	クラス担任へ提	出する。			
担当教員の実務経験										

成績評価の方法と基準							
評価の領域	5亚压甘油			学習成果の割合			
高千1Щ∪ノ 7 貝↓駅	評価 <u>基準</u> 	L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	最高水準としては、講義者の話を集中して聞き、質問に主体的に答えられること、与えられたテーマについて仲間の意見を聞き、自分の考えを述べられることが期待される。	20	10				
レポート/作品	10点満点の課題を6つ提出すること。10点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に8割以上記入している。未記入や誤答は減点。0点=未提出や白紙。〆切を過ぎたら減点する。	30	30				
発表							
小テスト	漢字テスト(10 点満点) ※入学前春休みの宿題から出題する。	10					
試験							
その他							
	合 計	60	40				

	回数	2023 年度シブバス 授業計画
	1117 1114 11 11	オリエンテーション、学生生活と受講の心構え(キャリア教育委員長:40分)。(ク
1	授業内容	ラス別指導 30 分)
	事前•事後学習	キャリア教育全体の要点を整理し、大学生になっての抱負を書く。
0	授業内容	感染対策から学ぶ(久保)。(クラス別指導30分)
2	事前·事後学習	感染対策(予防)の基本をもとに自分にできることをまとめて書く。
	授業内容	学力試験(各フィールド90分)
3	事前·事後学習	春休みの宿題をはじめ、高校までの学びの復習をしておく。できなかった部分は、
		事後学習で補完すること。
4	授業内容	コミュニケーション能力を伸ばす(吉田)。【課題1】(クラス別指導30分)
4	事前•事後学習	【課題1】コミュニケ―ションに関する課題を行う。
5	授業内容	ノートの取り方・レポートの書き方(久保田)。【課題2】(クラス別指導30分)
	事前·事後学習	【課題2】ノートの取り方・レポートの書き方に関する課題を行う。
	授業内容	ボランティアから学ぶ(佐藤:40分)、災害時ボランティアについて(佐野市職員
6	1X**1 **	他:20分)。(クラス別指導30分)
	事前·事後学習	ボランティア活動に関して考える。
	授業内容	学ぶことと働くこと・社会が求める能力「社会人基礎力」・職業に関する理解と情
7		報の収集(野中)。(クラス別指導 30 分)
	事前・事後学習	「社会人基礎力」がどのくらいあるか考え、職業に関する情報を収集する。
8	授業内容	キャリアを伸ばす(松﨑)。【課題3】(クラス別指導30分)
	事前·事後学習	【課題3】教科書71から78頁の[1]から[21]を記入する。提出締め切り別途示す。
	授業内容	様々な組織の理解(1)(各フィールド教員によるオムニバス)。(クラス別指導 30
9	+	分)【課題4】配布。
	事前·事後学習	【課題4】組織に関する講話(1)~(3)を聞いて、感想文を書く。
10	授業内容	横々な組織の理解(2)(各フィールド教員によるオムニバス)。(クラス別指導
10		30分)
	事前·事後学習	組織に関する講話の要点を整理し、【課題4】を行う。
11	授業内容	様々な組織の理解(3)(各フィールド教員によるオムニバス)。(クラス別指導 30 分)
''	事前・事後学習	別 組織に関する講話の要点を整理し、【課題4】を行う。
	授業内容	小論文・作文対策(田村マ)。 【課題5】 (クラス別指導30分)
12	事前・事後学習	【課題5】小論文・作文対策に関する課題を行う。
	授業内容	経済的自立と金銭の管理(外部講師・田村マ)(クラス別指導30分)【課題6】
13	事前·事後学習	【課題6】経済的自立と金銭の管理に関する講話の感想文を書く。
	授業内容	労働者の生活を守る法律や制度(外部講師・佐藤)。(クラス別指導なし)
14	事前·事後学習	労働者に関する法律や制度についての講話の要点を整理する。
		キャリア・デザインの見直し(学務委員)。夢と自己実現。夏休みの宿題(キャリ
15	授業内容	ア教育Ⅱの【課題1】) の説明 (キャリア教育委員長) 。 (クラス別指導 40 分)
	事前·事後学習	キャリア教育Ⅱの【課題1】教科書79から82頁のキャリア・マニフェスト宣言と
		[22]から[30]を記入する。提出締め切り(キャリア教育Ⅱでクラス担任へ)
		[44]パワ[ðリ]を記入りる。1疋山柿の別り(ヤヤリノ教月Ⅱ(ソノヘ担仕个)

0 N		キャリア教育 I (医療事務) ナンバリング Z1-001								
Course Name	Caree	r Educatio	n I	_		No.	21 001			
年次	1年	其	別	前期	単位数	1	授業形態	演習		
担当者氏名	キャリ	ア教育委員	員長、全専6	£教員、特/	こクラス担任					
連絡方法	C-Lea	rning で対	対応。また	は授業中に	指示します。					
必修/選択	必修									
関連 DP	DP1, DP2									
	キャリ	ア(職業と	自分自身の	関係、職業	巻人生)について	考え、学ぶこと	を通して、職業	適性理解力、		
	コミュ	ニケーショ	ン力、職業	生活理解力	り、進路実現のた	めのスキルの	基本を身につい	ける。		
	(1) Ly)良い進路	実現へ向に	けて自分の記	果題を見つけるこ	ことができるように	こする。			
授業の概要と	②職	業に関わる	る価値観や	役割等を理	解し、働くイメーン	ジを言語化でき	るようにする。			
到達目標	③自2	分がどのよ	うな職業に	興味がある	のかを考え、言	語化できるように	こする。			
	 ④社会人に必要な基礎能力として、相手の伝えたいことを察し、相手を気遣いながら自分の思い									
	を伝えられるようにする。									
	⑤経	斉的•精神	的自立の重	要性を理解	犁し、学生時代の	課題を見出する	ことができるよう	にする。		
	基本的に講義形式で行うが、各クラスで個別ワークやグループワークも取り入れる。グループワー									
授業の方法	クでは仲間と積極的に関わるようにし、課題についてはキャリア形成のために必要なことなので、									
	自己を振り返る機会を持ち、気づいたことを文章で表現するよう心掛けるようにして欲しい。									
	LO1 自分の職業生活をイメージし、準備段階に必要な課題を見出すことができる。									
	LUI	職務遂行の必要条件として、他者とより良くコミュニケーションできる。								
学習成果	L02	社会人·J	職業人として	てふさわしい	価値観や態度	を他者に示せる	00			
	L03									
	L04									
課題に対する フィードバック	課題はクラス毎に返却する。返却時期はクラス担任から説明する。									
教科書/	 『大学生のためのキャリアガイドブック』(北大路書房)。 必ず購入すること。									
参考図書	八子土ッフィニҩスルントҭヤソノ 刈イドノ ツク (礼八崎音店)。 必 9 購八 9 ること。									
	積極的に参加し、自己を振り返り、自分の進路に対する方針を定めること。私語をしないで、マナ									
履修上の留意点										
やルール等	こと。課題提出のメ切は全体指導あるいはクラス指導の場で示す。事前・事後学習に費やすべき									
	時間の目安は各回 45 分とし、課題は原則 1 週間後にクラス担任へ提出する。									

成績評価の方法と基準						
=亚体の各は	評価 <u>基準</u>		学習成果の割合			
評価の領域	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	L01	L02	L03	L04	
授業参加態度	最高水準としては、講義者の話を集中して聞き、質問に主体的に答えられること、与えられたテーマについて仲間の意見を聞き、自分の考えを述べられることが期待される。	20	10			
レポート/作品	10 点満点の課題を6 つ提出すること。10 点=各設問に対し適切に答えている、自由記述の場合は適切な内容を解答欄に8割以上記入している。未記入や誤答は減点。0 点=未提出や白紙。 〆切を過ぎたら減点する。	30	30			
発表						
小テスト	漢字テスト(10 点満点) ※春休みの宿題から出題する。	10				
試験						
その他						
	合 計	60	40			

	回数	授業計画									
1	授業内容	オリエンテーション、学生生活と受講の心構え(キャリア教育委員長:40分)。(クラス別指									
		導 30 分) 4/6									
	事前·事後学習	キャリア教育全体の要点を整理し、大学生になっての抱負を書く。									
2	授業内容	感染対策から学ぶ(久保)。(クラス別指導30分)4/13									
	事前·事後学習	感染対策(予防)の基本をもとに自分にできることをまとめて書く。									
	授業内容	学力試験(各フィールド)									
3	事前•事後学習	春休みの宿題をはじめ、高校までの学びの復習をしておく。できなかった部分は、									
		事後学習で補完すること。									
4	授業内容	コミュニケーション能力を伸ばす(吉田)。【課題1】(クラス別指導 30 分)4/20									
•	事前•事後学習	【課題1】コミュニケ―ションに関する課題を行う。									
5	授業内容	ノートの取り方・レポートの書き方(久保田)。【課題2】(クラス別指導30分)4/27									
	事前•事後学習	【課題2】ノートの取り方・レポートの書き方に関する課題を行う。									
6	授業内容	業界研究(外部講師) (クラス別指導なし) 5/11 (予備日 5/19)									
	事前•事後学習	講演についての質問、感想をまとめ、職業に関する情報を収集する。									
	授業内容	学ぶことと働くこと・社会が求める能力「社会人基礎力」・職業に関する理解と情報の収									
7		集(野中)。(クラス別指導 30 分) 5/18									
	事前·事後学習	「社会人基礎力」がどのくらいあるか考え、職業に関する情報を収集する。									
8	授業内容	キャリアを伸ばす(松﨑)。【課題3】(クラス別指導30分)5/25									
_	事前·事後学習	【課題3】教科書 71 から 78 頁の[1]から[21]を記入する。提出締め切り別途示す。									
_	授業内容	様々な組織の理解(1)(各フィールド教員によるオムニバス)。(クラス別指導 30 分)【課									
9		題4】配布。6/1									
	事前・事後学習	【課題4】組織に関する講話(1)~(3)を聞いて、感想文を書く。									
10	授業内容	様々な組織の理解(2)(各フィールド教員によるオムニバス)。(クラス別指導30分)6/8									
	事前·事後学習	組織に関する講話の要点を整理し、【課題4】を行う。									
11	授業内容	様々な組織の理解(3)(各フィールド教員によるオムニバス)。(クラス別指導 30 分)									
		6/15									
	事前・事後学習	組織に関する講話の要点を整理し、【課題4】を行う。									
12	授業内容	小論文・作文対策(田村マ)。【課題6】(クラス別指導30分)6/29									
	事前•事後学習	【課題6】小論文・作文対策に関する課題を行う。									
13	授業内容	経済的自立と金銭の管理(外部講師・田村マ)(クラス別指導 30 分)【課題7】7/6									
	事前・事後学習	【課題7】経済的自立と金銭の管理に関する講話の感想文を書く。									
14	授業内容	労働者の生活を守る法律や制度(外部講師・佐藤ケ)。(クラス別指導なし)7/13									
	事前·事後学習	労働者に関する法律や制度についての講話の要点を整理する。									
15 -	授業内容	キャリア・デザインの見直し(学務委員)。夢と自己実現。 夏休みの宿題(キャリア教育 II									
		の【課題1】)の説明(キャリア教育委員長)。(クラス別指導 40 分)7/20									
	事前·事後学習	キャリア教育 の【課題1】教科書 79 から 82 頁のキャリア・マニフェスト宣言と [22]から									
		[30]を記入する。提出締め切り:9/21 キャリア教育Ⅱでクラス担任へ)									